

2010年7月吉日

ミュージックタウン音のページェント音楽見本市

「ライブハウス連絡会(仮称)」趣意書

趣旨

戦後、沖縄県中部の中核都市として発展してきた沖縄市のメインストリートである胡屋十字路界隈は、大型店舗の郊外進出・建物の老朽化などにより空き店舗が増え、中心市街地の再活性化が望まれています。

「音楽によるまちづくり」をすすめる沖縄市では、ミュージックタウン音市場を拠点施設として、他地域にはない国際色豊かな要素を持つチャンプルー文化を体験できる観光資源として大きな可能性があると言われています。

その観光資源のひとつである沖縄市独自の音楽資源を活かし、10月2日(土)と10月3日(日)の2日間、「ミュージックタウン音のページェント音楽見本市」を開催する予定です。今年度で4回目を迎えるこの音楽見本市は、中心市街地の賑わいの創出、地域の活性化、人材育成及び音楽による新たなコンテンツを創造し観光振興及び産業振興を目的としています。

「ミュージックタウン音のページェント音楽見本市」と、普段なかなか沖縄市内のライブハウスに訪れる機会のない方も、これを機にリピーターとなってもらえるよう、ご協力いただける各ライブハウスおよび関係機関・団体等で話し合う「ライブハウス連絡会(仮称)」を設けたいと思います。

つきましては、沖縄市のすすめる音楽によるまちづくりを支援するため、「音のページェント」の開催の趣旨にご理解を頂き、ご協力をよろしくお願い致します。